

# ROHM Group Corporate Profile

2018 / 2019



# Company Mission

ロームグループは、社会から信頼され、期待される企業であるために、創業当初から掲げている企業目的をすべての社員に浸透させています。

## 企業目的

われわれは、つねに品質を第一とする。  
いかなる困難があろうとも、  
良い商品を国の内外へ永続かつ大量に供給し、  
文化の進歩向上に貢献することを目的とする。

さらに企業目的を達成するための方針が定められており、事業活動の指針となっています。  
創業以来、情報化社会の進展や価値観の多様化など、企業を取り巻く環境は変化していますが、  
これらの方針は不変であり、事業活動の原動力となっています。

## 〔 経営基本方針 〕

社内一体となって、品質保証活動の徹底化を図り、  
適正な利潤を確保する。  
世界をリードする商品をつくるために、  
あらゆる部門の固有技術を高め、もって企業の発展を期する。  
健全かつ安定な生活を確保し、  
豊かな人間性と知性をみがき、もって社会に貢献する。  
広く有能なる人材を求め、育成し、  
企業の恒久的な繁栄の礎とする。

## 〔 品質管理基本方針 〕

1. 社内標準化を全社的に推進し、データによる管理体制を確立する。
2. 総合的かつ継続的な調査活動を行い、新技術、新製品の開発に努める。
3. 企業活動のあらゆる分野において、統計的方法を積極的に活用する。
4. すべての工程において、品質保証の体制を確立する。
5. つねに生産方式の近代化を図り、製品のコスト低減に努める。
6. 材料、半成品の購入に際しては、  
契約によって納入者に品質保証をさせること。

## 〔 教育訓練基本目標 〕

1. 経営者、管理者、監督者、一般従業員たるを問わず、  
絶えず新しい知識の吸収に努め、  
広い視野に立って科学的に判断のできる人を育成する。
2. 知識と経験を生かし、その道の第一人者としての  
仕事に徹する人を育成する。
3. 逆境にあっても、つねに活路を見出し、  
積極的に目的を貫く人を育成する。
4. 全体の個であることに徹し、  
チームワークとしての成果を優先する人を育成する。

## 〔 教育訓練基本方針 〕

1. 全従業員は、あらゆる機会をとらえて  
自己の啓発に努力しなければならない。
2. あらゆる指導的立場にある者は、いかなるときも  
模範となる行動態度を自ら示さなければならない。
3. 教育訓練は、直接上司が日常業務を通じて行うものを  
主体とし、あわせて職場外教育訓練を実施する。
4. 各階層の長は、部下を正しく評価し、  
効果的な教育訓練を計画的かつ継続的に行う。
5. 各階層の長の評価は、部下に対する教育訓練の効果の  
程度によって行われることを原則とする。

## Index

01	企業目的・方針／Index
03	トップメッセージ
05	品質への取り組み
07	製品・テクノロジー
09	4つのソリューション
13	CSR／CSV トピックス
19	メセナ
21	主要財務データ
23	基本情報・主な拠点

# Top Message

持続可能な社会を実現するために

1958年、抵抗器メーカーとして歩みをはじめた  
ローム株式会社は、おかげさまで設立60周年  
を迎えました。これもひとえにステークホル  
ダーの皆様のおかげと深く感謝しております。  
60年の間、経営環境は大きく変化し、数々の困  
難にも直面しましたが、創業当時より掲げる  
「企業目的」に基づき、高品質かつ革新的な製品  
の提供を通じて、文化の進歩向上に貢献して  
いく姿勢は変わることがありません。ロームは、  
引き続き、CSV活動を推進し、社会課題の解決  
(SDGs)を目指してまいります。

新体制のもと、さらなる成長に向けて、社員一人  
ひとりが「企業目的」「経営基本方針」を遂行し、  
あらゆる品質を高めるとともに新たなチャレ  
ンジを続けてまいります。





## 創業以来、変わらぬ「品質第一」

ロームでは、技術革新が進む自動車市場をはじめ、省エネ化、IoT化が求められる産業機器市場を中心に、幅広い分野に向けてキーデバイスとなる製品を数多く提供しています。

製品開発を支えるのは、開発から製造までを一貫してロームグループ内で行う「垂直統合」システムです。これは創業以来、大切に取り組んできた「つねに品質を第一とする」というロームのマインドの象徴でもあります。あらゆる工程で高い品質を作りこみ、確実なトレーサビリティの実現やサプライチェーンの最適化を図ることにより、製品としての貢献だけでなく、モノづくりを通じた安心の提供を実現しています。

## 社会課題を解決するソリューション

抵抗器からディスクリート製品、LSI、そしてモジュールに至るまで、幅広いラインアップを揃える総合力を生かしたソリューション提案に注力しております。

その中核を担うのがアナログパワーソリューションです。回路設計、レイアウト、プロセスという3つのコア技術を融合した電源ICやモータドライバなど世界最高のアナログICが續々と誕生しています。世界最先端を誇るSiCを中心としたパワーデバイス技術と、そのデバイス性能を最大限にいかす制御ICやモジュール技術を組み合わせたパワーソリューションとともに、自動車や産業機器分野の省エネ化・小型化に貢献しています。

## 健全かつ安定な生活を確保し、 豊かな人間性と知性をみがき、もって社会に貢献する

すべての企業活動を支えるのは、何よりも「人」であり、その規範とも言えるのが「経営基本方針」の一節に示された、この言葉です。

ますます多様化する社会の中、働き方改革にも取り組み、世界中のロームグループ社員一人ひとりが個性や能力を存分に発揮し、いきいきと活躍できる環境を整えることで、企業活動を加速し、ステークホルダーの皆様のご期待に応えられる企業を目指してまいります。

2018年6月



代表取締役社長 藤原忠信

# Quality

## 垂直統合型生産体制

### Vertically Integrated Production System

ロームは企業目的に「品質第一」を掲げ、追求しています。その品質第一を形にした「垂直統合型生産体制」により、インゴットの引き上げから製品完成に至るまで、あらゆる工程で品質をつくり込んでいます。動作や運搬、停滞時などに生じるムダを徹底的に排除し、ダントツの品質をつくり込むためのRPS（ロームプロダクションシステム）活動はその一つで、世界最高の工場を実現するために活動をさらに強化しています。

## 高品質

品質第一を追求するため、グループ内で開発・生産から販売・サービスまでを行い、すべてのプロセスで品質を高める活動に取り組んでいます。

## 安定供給

外部からの影響を受けにくい一貫生産を軸に、お客様に安心して製品をお使いいただけるよう長期安定供給を実施しています。

### 原材料からのこだわり

シリコンのインゴット引き上げからウエハを製造



シリコン原石

〔関連拠点〕（日本）ローム・アポロ株式会社

### 内製フォトマスク

ICチップデザインのレイアウトからフォトマスク製造まで一貫した品質管理で高品質を追求

Si

シリコン



Silicon Ingot



CAD

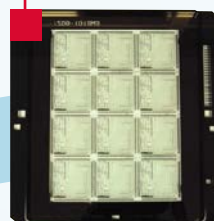
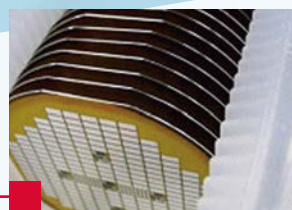
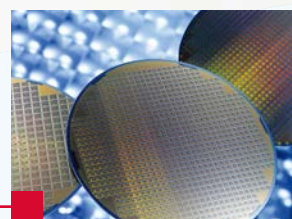
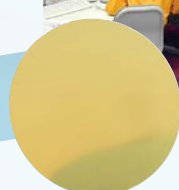


Photo Mask



Wafer Process



Wafer

SiC  
シリコン  
カーバイド



SiCrystal

### SiC単結晶ウエハメーカー

SiCrystal社は2009年にロームグループの一員となったドイツのSiC単結晶ウエハメーカー

〔関連拠点〕（ドイツ）SiCrystal GmbH

### ウエハプロセス

日本の生産拠点を中心に、ウエハプロセスから革新的なデバイス作りを展開



ローム浜松株式会社

### 〔関連拠点〕

（日本）ローム株式会社  
ローム浜松株式会社  
ローム・ワコー株式会社  
ローム・アポロ株式会社  
ラピスセミコンダクタ株式会社  
ラピスセミコンダクタ宮城株式会社  
ラピスセミコンダクタ宮崎株式会社  
ローム滋賀株式会社

（U.S.）Kionix, Inc.



### 内製金型・リードフレーム

品質つくり込みのため、リードフレーム抜き打ち用の金型、リードフレーム、そして、モールドの金型も内製

#### 【関連拠点】

( 日 本 ) ローム・メカテック株式会社  
( フィリピン ) ROHM Mechatech Philippines, Inc.  
( タ イ ) ROHM Mechatech (Thailand) Co., Ltd.



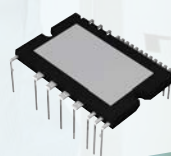
Frame



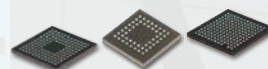
Assembly Line



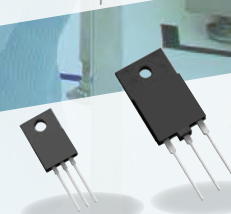
Die / Mold



Packaging



Module



### 生産システムの自社開発

生産システムを自社で開発し、お客様のニーズにきめ細かくおこたえています。



▲ 生産システムの開発を自社で対応

### 最先端パッケージ

SiP、CSP、QFN、BGAなど、最先端の  
アセンブリ技術と高品質を誇る  
海外生産拠点



ROHM Integrated Systems (Thailand) Co., Ltd.

#### 【関連拠点】

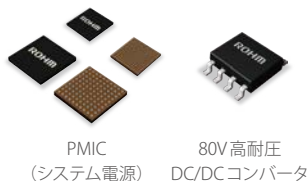
( 韓 国 )  
ROHM Korea Corporation  
( フィリピン )  
ROHM Electronics Philippines, Inc.  
( タ イ )  
ROHM Integrated Systems (Thailand) Co., Ltd.  
( 中 国 )  
ROHM Semiconductor (China) Co., Ltd.  
ROHM Electronics Dalian Co., Ltd.  
( マレーシア )  
ROHM-Wako Electronics (Malaysia) Sdn. Bhd.

# Technology

ロームグループは、パッシブデバイスからディスクリットデバイス、IC、モジュールまで、省エネや安心、安全といった社会課題の解決に貢献する多くの製品を提供しています。

## パワーマネジメント / 電源IC

機器の頭脳となるマイコン・CPUに対し、最適な電力を効率良く供給することで、バッテリー駆動時間や機器システムの進化に貢献します。電源ICだけでなく、各アプリケーションに最適化された制御ICを組み合わせ、より高効率かつ高信頼のソリューションも提供しています。

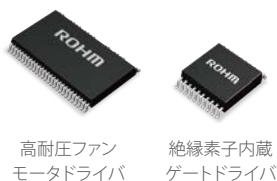


PMIC  
(システム電源)

80V 高耐圧  
DC/DCコンバータ

## モータドライバIC (モータコントローラIC)

世界電力消費量の半分近くがモータで消費されるとされており、エアコンやロボットなど、モータ搭載製品の普及に伴い、消費電力はますます増大すると考えられています。ロームは世界の消費電力削減に貢献するため、モータを効率的に駆動させる高精度のモータドライバICを開発しています。



高耐圧ファン  
モータドライバ

絶縁素子内蔵  
ゲートドライバ

## 汎用IC

メモリ、オペアンプ・コンパレータ、リセットIC、データコンバータなど、体系化された特性とパッケージのラインアップを取りそろえ、さまざまな機器の高機能化に貢献しています。



用途に適応する豊富な  
パッケージラインアップ

## マイクロコントローラ (ローパワーマイコン)



独自のローパワー技術で、業界トップクラスの低消費電力性能を実現しています。家電、産業機器の高信頼化と省電力化に貢献するため、ノイズ・高温環境下に強いタフマイコンシリーズをラインアップしています。



16bit ローパワー  
タフマイコン

## 無線通信デバイス



低消費電力で遠くまでつながる無線通信「Wi-SUN」「Sigfox®」、電池レスの無線通信技術「EnOcean®」などを実現する無線通信デバイスで、広がるIoT市場の幅広いニーズにこたえています。

- ・Sigfox®は、SIGFOX S.A.の登録商標です。
- ・EnOcean®は、EnOcean GmbHの登録商標です。



Sigfox® 対応  
LPWA無線通信 LSI



Wi-SUN  
モジュール



## トランジスタ

業界をリードするSiC-MOSFETを中核として、大電力に対応するパワーデバイスの拡充・強化を進めるとともに、小型・ローパワー分野の技術を追求しています。自動車や産業機器からスマートフォンまで、あらゆるアプリケーションの省電力化と小型化に貢献します。

小信号  
トランジスタ

SiC-MOSFET

フルSiC  
パワーモジュール

## ダイオード

電源回路の2次側整流を行うショットキーバリアダイオードをはじめ、保護用途で幅広く使用されるTVS（過渡電圧抑制）ダイオード、ツェナーダイオードなど、豊富なラインアップでさまざまなアプリケーションの低損失化・高信頼化をサポートします。

TVSダイオード

ショットキーバリア  
ダイオード

## LED / 半導体レーザー

独自のデバイス技術と精密加工技術の融合により、小型・ハイパワーを可能にしました。直近ではモーションセンサや位置検出センサなどの新規分野の創出に向けて開発を進めています。

高輝度3色タイプ  
小型チップLED

マルチ  
ビームレーザー

## 抵抗器

創業製品でもある抵抗器では、世界初の角形チップ抵抗器を開発（1976年）するなど、常に業界をリードする開発を進めてきました。車載・産業機器分野に対応する高信頼・ハイパワー品のラインアップを強化しています。

PSRシリーズ

GMRシリーズ

ハイパワーシャント抵抗器

## サーマルプリントヘッド

サーマルプリントヘッドでは、高い信頼性を実現する成膜・実装技術を活用し、レシートプリンタや物流バーコードプリンタなどの市場で業界トップシェアをいただいています。

高い信頼性を実現した  
サーマルプリントヘッド

## センサデバイス

MEMS（微小電気機械システム）技術やフォトリソ技術で構成される豊富なセンサエレメントと、エレメントを活かす最適なASIC（特定用途向け集積回路）を合わせることでさまざまなセンサデバイスを実現しています。



加速度センサ

センサメダル



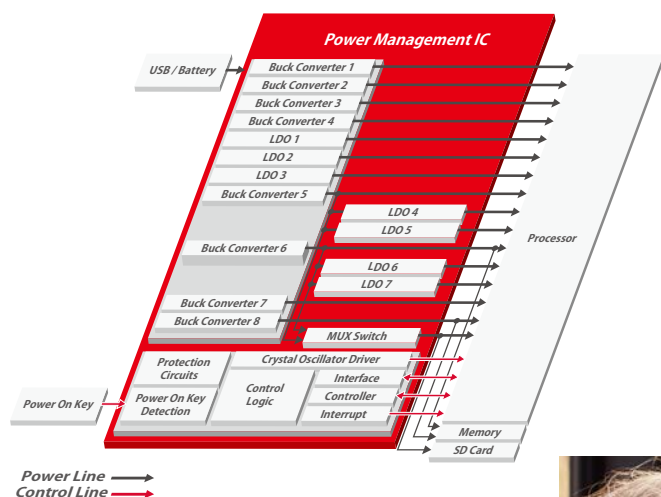
# Analog Solutions

垂直統合型生産で生まれる世界最高のアナログ技術で、システム価値向上に貢献



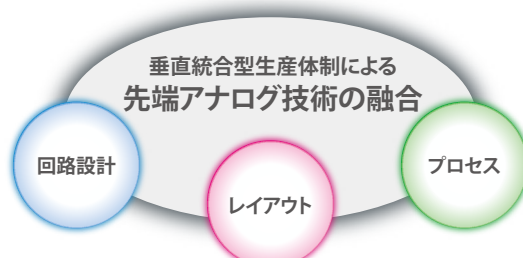
## 高性能プロセッサ向け電源ソリューション

ロームは、プロセッサのトップメーカーと継続的な協業に取り組んでおり、IT機器や自動車、産業機器などの幅広い市場に向けて、プロセッサの性能を最大限に引き出すパワーマネジメントICの開発を進めています。長年培ってきたプロセッサ向け電源技術を駆使して、システムが必要とする複数の高効率電源や保護機能を1パッケージで提供することで、システムの最適化や開発期間短縮に貢献しています。



## 48Vシステム向け電源ソリューション

「回路設計」「レイアウト」「プロセス」、3つの先端アナログ技術を融合することで誕生した超高速パルス制御技術「Nano Pulse Control®」。電源ICの制御パルス幅をナノ秒(ナノは10のマイナス9乗)まで極小化し、これまでにない高降圧比を実現することで、マイルドハイブリッド自動車や産業用ロボットなど、48V系電源システムで駆動するアプリケーションの小型化、システム簡略化に大きく貢献します。



世界最高のアナログ技術を搭載した製品が  
続々と誕生しています





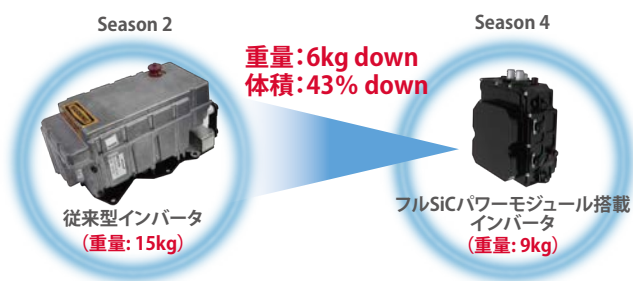
# Power Solutions

世界をリードするSiCデバイスの中核に、大電力アプリケーションに進化を提供



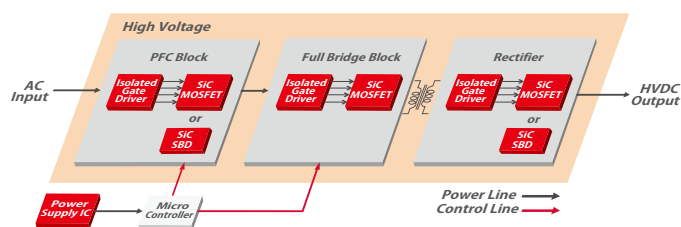
## フォーミュラE用インバータ

世界最高峰の電気自動車レースとして、世界中のモータースポーツファンを魅了し続けるフォーミュラE。ロームは、Venturi フォーミュラEチームのオフィシャル・テクノロジー・パートナーとしてSiCデバイスを提供することで、最先端電気自動車レースにおけるパワーエレクトロニクスシステムの進化に貢献しています。



## 車載充電器向けSiCパワーソリューション

電気自動車では、大電力を扱う充電アプリケーションの高性能化が求められています。ロームは、SiCデバイスを中心とした特長あるパワーデバイスとその性能を引き出すゲートドライバをソリューションとして提供し、充電アプリケーションの急速充電や高出力化、小型化を実現しています。



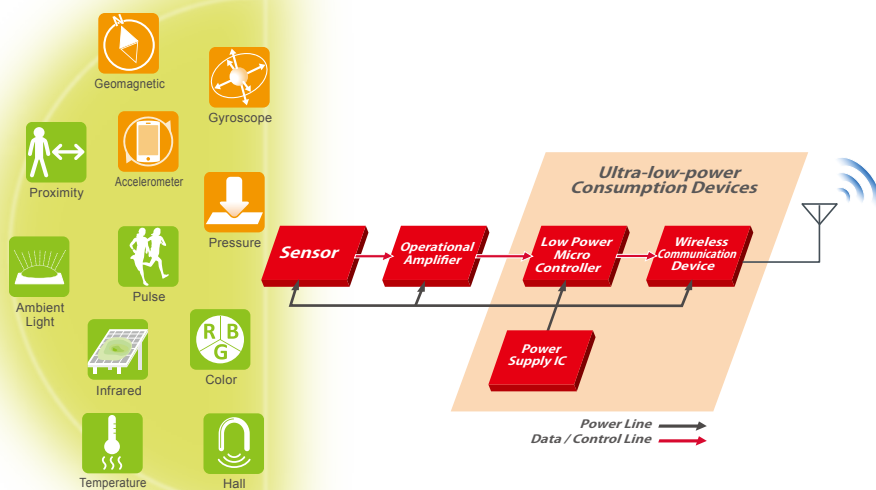


# Sensor Solutions

高精度なセンサデバイスとアナログIC、無線通信デバイスを組み合わせ、IoT化をサポート

## 産業機器・IoT向け センサソリューション

環境や動きのモニタリングにより、収集データの見える化・分析によるオペレーションの改善、異常の早期発見など、さまざまな形でIoT化が進んでいます。ロームは、光・加速度・地磁気をはじめとするセンサデバイスを高精度に増幅し、超低消費の電源ICやマイコン、無線通信デバイスを組み合わせて、産業機器に安定したセンシングを提供することで、社会のIoT化をサポートしています。





# Mobile Solutions

世界最小デバイスでモバイル機器の  
小型化、機能向上に貢献



## 超小型デバイス

多機能化が進むスマートフォンやウェアラブル機器など、モバイル機器の進化を支えるのが、超小型、薄型の電子部品です。ロームはかねてより小型化技術を追求しており、RASMID®シリーズやPICOLED®シリーズをはじめ、パッシブデバイスからディスプレイデバイス、IC、モジュールまで、幅広い製品で世界最小デバイスのラインアップを取りそろえ、機器の小型化や機能向上に貢献しています。



# ロームグループのCSR/CSV

ロームグループは、「企業目的」「経営基本方針」などの目的・方針に則り、誠実に事業活動を行い、国連で採択された世界共通の目標であるSDGs達成への貢献を通じて、社会の健全な発展やグループの持続的な成長を目指します。

## 事業活動の軸であるCSR/CSV

ロームグループが掲げる「企業目的」「経営基本方針」は、製品を通じて社会をより豊かにしていきたいという強い思いが込められており、社員一人ひとりが業務を実践する際の土台となっています。「企業目的」「経営基本方針」を根幹に、社会的要請や国際規範に沿ったCSRへの取り組みを通じて、社会課題を解決するCSVの実現をより一層発展させることで、ステークホルダーの皆様の期待にこたえられる企業を目指しています。

### CSV

Creating Shared Value  
共通価値の創造

### CSV

事業を通じて社会に貢献し社会とローム同時に価値をもたらす

### CSR

Corporate Social Responsibility  
企業の社会的責任

### CSR

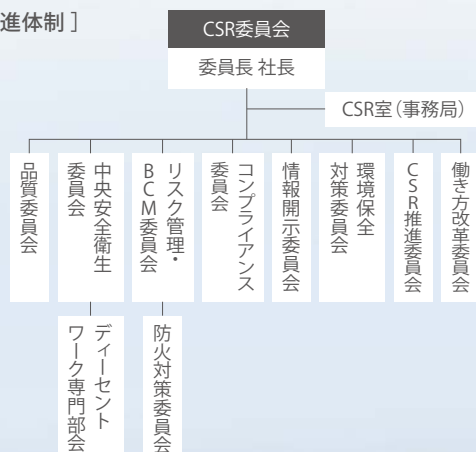
社会のルールを守りより良い社会を目指して国際規範を支持し行動する

企業目的・経営基本方針の実践

## CSR/CSV推進体制

ロームグループでは、全取締役とそれに準ずる権限をもつ部門長から構成されるCSR委員会が環境・社会・ガバナンスなどの全社にわたるCSRテーマに関する責任を担っており、代表取締役社長が委員長を務めています。その下部組織である8つの委員会が各分野におけるリスクアセスメントを行ったうえで課題を特定し、さらに配下の委員会、部会を含めPDCAサイクルを回すことで各分野におけるマネジメントシステムの認証を取得しています。(右表ご参照)

### 〔ローム本社の推進体制〕



### ■ マネジメントシステムの取得・運用状況

テーマ		マネジメントシステム認証/顧客要求
製品品質	品質	ISO9001
	自動車産業向け品質/機能安全	ISO/TS16949 IATF16949 ISO 26262
経営品質 (事業活動の品質)	環境	ISO14001
	労働安全衛生	OHSAS18001
	情報セキュリティ	ISO/IEC27001
	労働・安全衛生・環境・倫理 マネジメントシステム	RBA※1VAP監査※2

※1 RBA: Responsible Business Allianceの略。電子機器メーカーや納入先となる自動車、玩具、飛行機、IoTテクノロジー企業により構成される団体およびその規範。

※2 VAP監査: VAPとは"Validated Audit Process"の略。RBA行動規範に対する第三者監査のこと。



## CSR/CSVの取り組み

ロームグループは企業の持続的な成長のため、社会課題の解決に向け積極的に取り組む必要があると考えています。ロームグループでは、2015年に国連が掲げたSDGsを事業活動に結び付けることが、社会と企業の共通価値であるCSVの実現につながると考えています。そしてCSVの実現を具現化し企業と社会を発展させるため、さまざまなステークホルダーの皆様とグローバルに対話の機会を設け、ロームが取り組むべき6つのCSR重点課題を定めています。この重点課題を軸にCSR/CSVへの取り組みを加速させ、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に積極的に貢献してまいります。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



#### ■ ロームグループのCSR重点課題

CSR重点課題	関連するSDGsの目標
革新的な製品・技術による社会課題の解決	3 すべての人に健康と福祉を 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 12 つくる責任 つかう責任 17 パートナリシップで目標を達成しよう
高品質な製品の安定供給	8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任
国際社会に貢献できるグローバルな人材の育成	5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう
バリューチェーンにおける人権尊重の徹底と労働慣行などへの配慮	5 ジェンダー平等を実現しよう 10 人や国の不平等をなくそう 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリシップで目標を達成しよう
地球環境に配慮した事業活動の推進	6 安全な水とトイレを世界中に 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 13 気候変動に具体的な対策を
事業を通じたコミュニティへの貢献	4 質の高い教育をみんなに 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナリシップで目標を達成しよう



Webサイトでの情報を開示

<https://www.rohm.co.jp/csr1>

※ロームグループのCSR情報は、Webサイトからアクセスできます。  
ダイジェスト版の本冊子より幅広く、タイムリーな情報を掲載しています。



# Governance

ガバナンスの詳細は  
<https://www.rohm.co.jp/csr1/csr-organization>

## バリューチェーン全体でのCSR活動の推進

ロームグループでは、品質・環境、労働・安全衛生、情報セキュリティなどの各分野においてマネジメントシステムの認証を取得しており、内部や外部の監査を受審しながらCSR経営のPDCAサイクルを回しています。

また、お取引先様への「CSRセルフアセスメント」の依頼や、「CSR調達監査」の実施を通じ、バリューチェーン全体での社会的責任を果たしています。

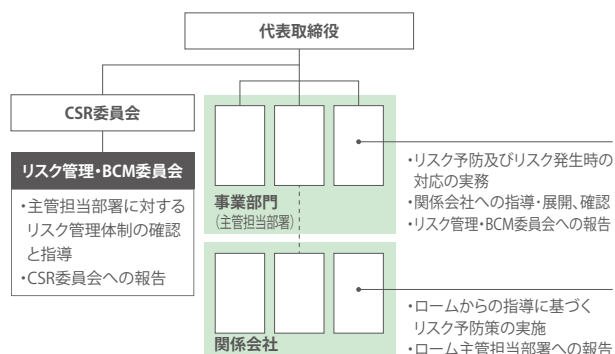
2017年度CSRセルフアセスメント対象社数

1,390 社  
 (評価A・Bの割合95%)

## BCM(事業継続マネジメント)の推進

ロームグループでは、事業活動及び業績に支障をきたす恐れのあるようなリスクの発生を最小限にとどめるための予防策を講じています。また、有事の際にお客様や社会全体に及ぼす影響を極小化するため、各生産拠点でBCM(訓練、体制強化、リスク対応)に注力しています。

リスクマネジメント・BCM体制図



ローム本社  
 統括CSRマネジメントシステム責任者  
 各社CSRマネジメントシステム責任者

国内外生産19拠点

マネジメントシステム

環境

安全衛生

労働・倫理

防火防災

サプライチェーン

●各種内部監査 [各社による監査] ●各種統括内部監査 [本社による監査]  
 ●各マネジメントシステムに関するマネジメントレビュー

CSRマネジメントシステム報告書(各社)

統括CSRマネジメントシステム報告書(ローム本社)

ロームグループCSRマネジメントシステム循環図

### RBA監査の自主的受審

ロームグループでは、2013年より自主的にRBA Validated Audit Process(VAP)監査を受審しています。2017年度は、海外生産6拠点がこの監査を受審し、完了しました。ロームグループ全体で、CSRマネジメントがRBA行動規範に適合していることを監査を通じて確認し、経営品質の強化を図っております。

ローム株式会社  
 CSR本部 CSR室 室長  
 中田 愉香



地域住民とのダイアログ



初期消火実習訓練

### 地域住民の声を受け、消火実習訓練を実施

タイの生産拠点では毎年、ステークホルダーダイアログを開催し、地域住民の皆様の課題や要望を把握し経営に活かすとともに、協力して行うCSR活動を決定しています。2017年度は社内のERT(緊急時対応チーム)が地域住民の方々へ初期消火の仕方を教える実習訓練を実施しました。

ROHM Integrated Systems (Thailand) Co., Ltd.  
 Discrete Quality Control Div. Quality Improvement,  
 Assistant Department Manager /  
 Emergency Preparedness & Response Director  
 Seksan Ngamwiset



# Environment

環境の取り組み詳細は  
<https://www.rohm.co.jp/csr1/csr-environment>

## CO<sub>2</sub>排出量の削減

ロームグループでは、設備の使用電力、オフィスのエネルギーなどの見える化を進め、ムダなエネルギーを削減するとともに、CO<sub>2</sub>やそれを上回る温室効果があるPFCガス類の排出量削減に積極的に取り組んでいます。また、バリューチェーン全体のCO<sub>2</sub>排出量を算定し、すべての事業活動から排出されるCO<sub>2</sub>排出量の低減に取り組んでいます。

BM※からの2017年度ロームグループCO<sub>2</sub>削減量

273<sub>千トン</sub>  
(約31%削減)

※BM（ベンチマーク）：  
2005年（国連気候変動枠組条約第19回締結国会議基準年）



太陽光発電システム

### CO<sub>2</sub>削減のための省エネ活動

静岡県の拠点では、環境保護活動に積極的に取り組んでいます。2017年度は、熱回収ヒートポンプチャラーや太陽光発電システムを導入し、CO<sub>2</sub>排出量を前年比6,009トン削減しました。また、社内蛍光灯のLED化など全社での省エネ活動にも継続して取り組んでいます。

ローム浜松株式会社  
工場管理課 課長  
長倉 啓介



## 循環型経営の追求

ロームグループは、資材の調達から開発・生産・販売までの一連の事業活動の流れのなかで、限りある資源やエネルギーの無駄をなくし、廃棄物の削減と再資源化に努めています。また、各拠点において地域に根ざした環境課題の解決のため積極的に活動を実施しています。

2017年度水資源管理に対する国際評価  
「CDP Waterプログラム」

リーダーシップ	A
	A-
マネジメント	B
	B-
認識	C
	C-
情報開示	D
	D-

※評価は8段階でされる

A-

ロームの評価



ペットボトルのキャップ回収

### 廃棄予定のペットボトルのキャップで ポリオ予防接種の拡大に寄与

ドイツの拠点では毎年、社内でペットボトルのキャップを回収し、アフリカでのポリオ予防接種の拡大のために活動をしているNPO団体に寄付しています。この寄付により、2017年度は約50本のワクチンがアフリカに住む方々に提供されました。

SiCrystal GmbH  
Management Secretary  
Sonja Kimball



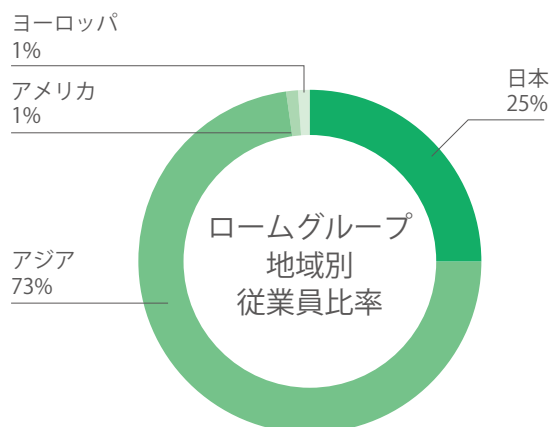


# Social

社会の取り組み詳細は  
<https://www.rohm.co.jp/csr1/csr-laborsystem>

## 多様性を活かした(ダイバーシティ)人財開発

ロームグループでは企業目的・方針において「広く有能なる人材を求め、育成し、企業の恒久的な繁栄の礎とする」と宣言し、性別・国籍・宗教等に捉われることなく、多様性を活かした人財活用・育成を目指しています。文化の進歩向上に貢献し、世界をリードする企業となるため、積極的にダイバーシティを推進し人財開発を行ってまいります。



マレーシア社員の研修風景

## マザー工場と海外工場の人的交流制度

マレーシアの生産拠点では、マザー工場である日本の岡山県にある生産拠点と共に社員の交流を推進するため、社員が日本へ定期的に出向する体制を構築しました。2拠点の社員が互いの文化や宗教、考え方などに対する理解を深め、マザー工場と海外工場が真に一体となり業務を遂行できることを目指しています。

(右)ローム・ワコー株式会社 管理部管理2課 課長 梶田泰宏  
 (左) ROHM-Wako Electronics (Malaysia) Sdn. Bhd.  
 Administration Division Human Resources Department  
 Manager Abd Wahid Bin Nor



## 未来のエンジニアをグローバルに支援

ロームグループでは、豊かな人間性と知性を備えた次世代の人財育成に貢献するため、事業活動を行う世界各地で地域の学生に向けたさまざまな教育活動を実施しています。モノづくり授業の実施やロボットコンテストへの協賛、会社見学の受け入れなどを通じて、社会に価値を生み出すことのできるエンジニアが一人でも多く生まれることを期待しています。

2017年度ロームが実施したモノづくり授業を受けた学生

1,980名以上



会社見学後の集合写真

## 会社見学に参加された学生からのメッセージ

半導体が私たちの日々の生活のなかでこれほどにまでよく使われ、未来でもいかに必要でありつづけるのか、見学や説明で、とてもよく理解でき、素晴らしい経験でした。

Nova Academy (スウェーデン)  
 Jakob Elgenさん



## ロームグループの働き方改革(柔軟な働き方の実現)

ロームグループでは、企業目的の実践をより推し進めるためには、より高い生産性を実現する働き方と多彩な人財による活躍を実現できる環境が必須であると考えています。会社と社員の循環的な成長が実現できる環境を構築するため、各社で働き方の改革を実施しています。

ロームでは、全社横断的な組織である「働き方改革委員会」を設置し、会社と社員の循環的な成長が実現できる環境の構築を進めています。メンバーは社内の異なる部門、役割から選出された社員で構成され、4つの改革(①組織風土/意識改革、②制度改革、③業務プロセス改革、④イノベーション改革)をテーマに、現場の声をもとにした様々な施策を検討、実行してまいります。

### 【施策の導入事例】

#### 有期社員の正社員転換

- ・2018年4月以降、契約期間5年間を満了した希望者を全員、正社員に転換。

#### コース転換制度

- ・本人のキャリアに合わせて、総合職と一般職のコース転換が可能。

#### 時差勤務制度

- ・業務の状況に応じて、勤務時間の変更が可能。

#### インターバル制度

- ・休憩時間確保のために、終業時間と始業時間の間に10時間のインターバルを確保。

#### 在宅勤務制度

- ・介護や私傷病により毎日出社することが困難な場合に、在宅勤務を許可。

#### 再入社制度

- ・育児/介護/配偶者の転勤等のやむを得ない事情で退職した際、再度ロームで活躍できる場を提供。

#### 休職制度の拡充

- ・配偶者の転勤に同行する場合、最大2年間の休職が可能。
- ・不妊治療を行う際、最大2年間の休職が可能。

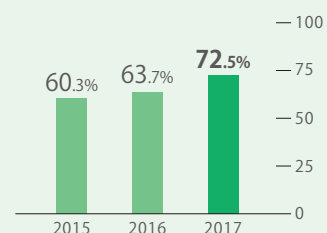
#### 育児関連制度の拡充

- ・育児休業の取得可能期間を、子が2歳に達する日から、3歳に達する日まで延長。
- ・短時間勤務の可能期間を、子が小学校2年生から6年生まで延長。

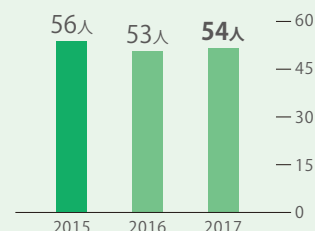
#### 介護関連制度の拡充

- ・介護休業の取得可能期間を、通算1年間から通算3年間に延長。

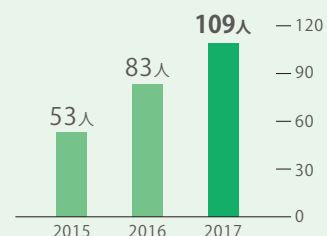
#### ■有給取得率(%)



#### ■育児休業取得者数(人)



#### ■短時間勤務利用者数(人)





# 文化支援活動

音楽文化の普及と発展に寄与する活動を実施



ロームシアター京都メインホールにて 小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVI「ジャンニ・スキッキ」 撮影：大窪道治

## 公益財団法人

## ローム ミュージック ファンデーション

2017年度 ロームと  
ローム ミュージック ファンデーション  
主催・支援コンサート来場者

延べ **116,000** 名以上

継続的に音楽文化の普及・発展に寄与することを目的に、1991年に「財団法人ローム ミュージック ファンデーション」を設立しました。2018年度含め、464名の奨学生を支援し、奨学生が出演する「スカラシップコンサート」を開催しています。また、国際交流と若手音楽家育成を目的とした「京都・国際音楽学生フェスティバル」や、プロの音楽家を育成するための「音楽セミナー」、音楽に関する公演・研究への助成などを行っています。

🖥️ ローム ミュージック ファンデーション Web サイト  
<http://www.rohm.co.jp/rmf>

## 文化の発信地「ロームシアター京都」

2016年1月10日にオープンした「ロームシアター京都」は、長年にわたり音楽芸術を支援してきたロームが、50年間のネーミングライツという形で協力しました。ロームシアター京都は、歴史的な神社や美術館がある京都屈指の文化エリアの中心部に位置しています。この劇場が日本を代表する文化の殿堂として広く愛されることを願っています。

🖥️ ロームシアター京都特設サイト（ロームWebサイト内）  
<http://www.rohm.co.jp/theatre>

小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVI「子どもと魔法」 撮影：上仲正寿



ロームシアター京都サウスホールにて ローム ミュージック フェスティバル 撮影：佐々木卓男







京都・国際音楽学生フェスティバル 撮影：佐々木卓男



## 音楽の素晴らしさを伝えるロームとローム ミュージック ファンデーションの活動

### ロームシアター京都が制作拠点の 教育プロジェクト「小澤征爾音楽塾」

ロームシアター京都での「子どものためのオペラ」  
公演に招待された京都の小学生

**8,700**名以上

(2018年5月時点)

### 音楽を通じた国際交流 「京都・国際音楽学生フェスティバル」

参加した音楽学生

延べ**2,907**名

うち海外からは延べ564名

(2018年5月時点)

### 音楽が溢れるイベント 「ローム ミュージック フェスティバル」

ロームとローム ミュージック ファンデーションが  
支援してきた音楽家「ローム ミュージック フレンズ」

延べ**5,083**名

(2018年5月時点)

世界的指揮者である小澤征爾が行う若手音楽家育成プロジェクト「小澤征爾音楽塾」の支援を継続的に行っています。オーディションで選ばれたアジアの若手音楽家が、小澤征爾をはじめ世界で活躍する音楽家の指導を受け、一流歌手と共演する、他に例を見ないプログラムです。2016年からはロームシアター京都が制作拠点となり、公演を行っています。また2015年より「子どものためのオペラ」公演も開催し、京都の小学生を招待しており、子どもたちがその豪華なステージを楽しんでいます。

世界の名だたる音楽学校から招いた学生と、国内の音楽学生が共演する「京都・国際音楽学生フェスティバル」を1993年から毎年実施しています。

音楽を通じた国際交流と若い音楽家の育成の場を提供する、世界でも類を見ない音楽祭となっており、5日間にわたってピアノ、弦楽器、管楽器、声楽、そしてオーケストラと様々なジャンルの演奏が披露されます。京都の初夏を彩る学生たちの瑞々しい演奏で、毎年2,000名を超えるお客様をお迎えしています。

2016年からはロームシアター京都を全館貸し切って行う音楽の祭典「ローム ミュージック フェスティバル」をスタートさせました。

このフェスティバルでは、ロームとローム ミュージック ファンデーションが音楽家支援事業で関わり、現在はプロとして世界で活躍する「ローム ミュージック フレンズ」や、関西の中高生たちによる演奏が行われます。期間中は地域一帯に音楽が溢れ、多くの方に楽しんでいただいています。

ロームシアター京都  
ローム・スクエアにて  
ローム ミュージック  
フェスティバル  
撮影：大澤正



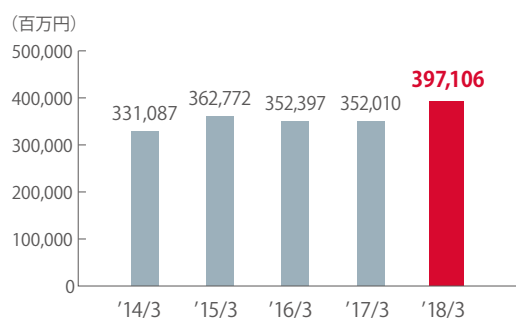
# Key Financial Data

## 2018年3月期 実績

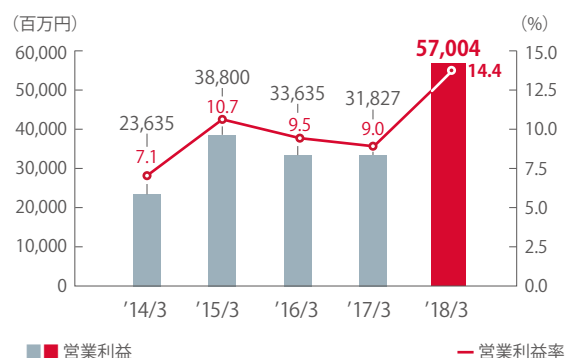
売上高	397,106百万円	
営業利益	57,004百万円	(14.4%)
経常利益	54,213百万円	(13.7%)
親会社株主に帰属する当期純利益	37,249百万円	(9.4%)

( ) 内は売上高比率

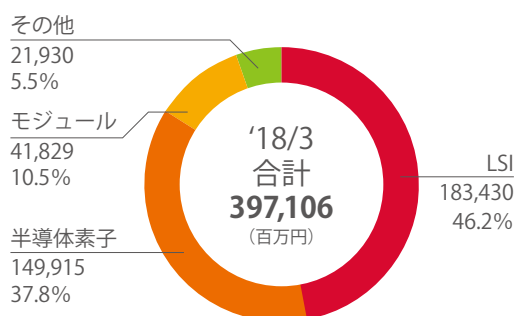
### 売上高



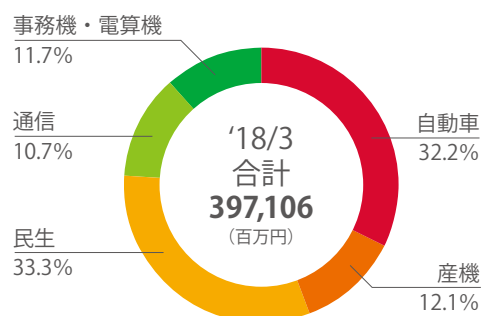
### 営業利益・営業利益率



### セグメント別売上高



### 用途別売上構成比

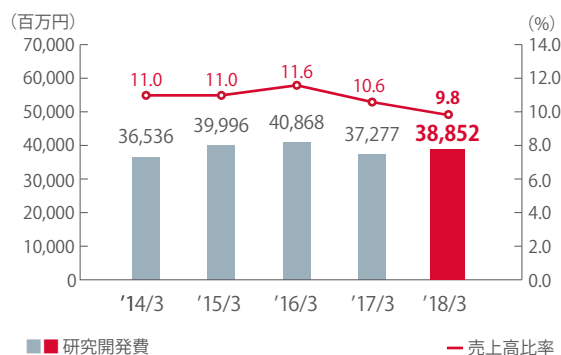


※一部推定を含みます。

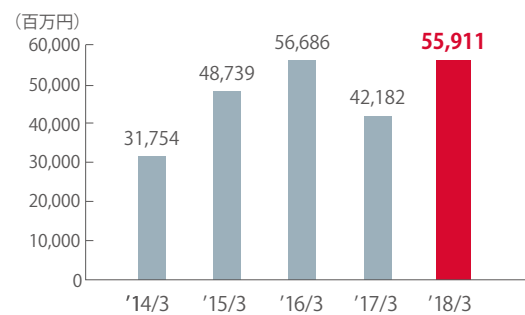




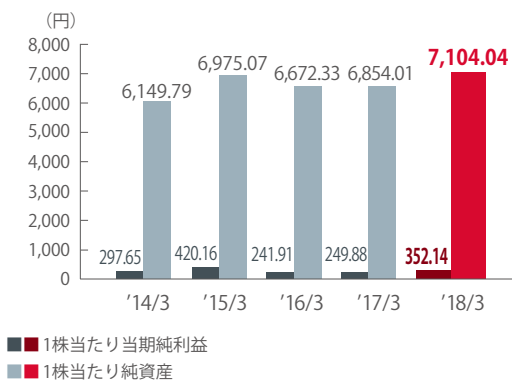
## 研究開発費



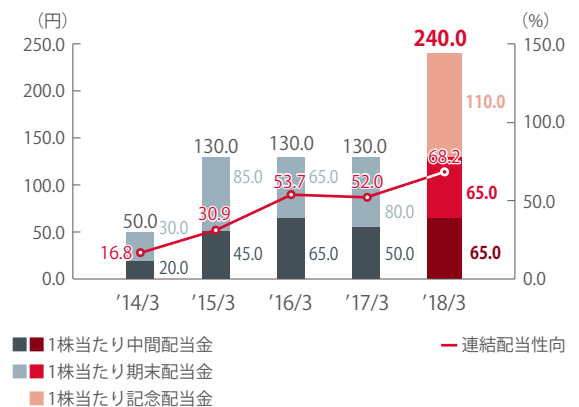
## 設備投資額



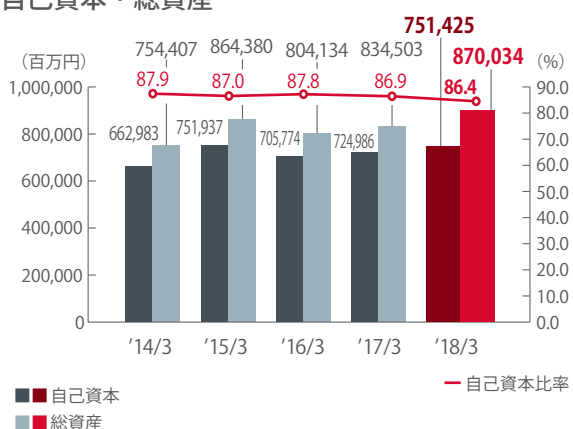
## 1株当たり当期純利益・1株当たり純資産



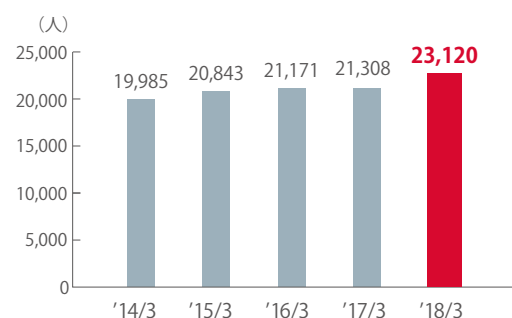
## 1株当たり配当金・連結配当性向



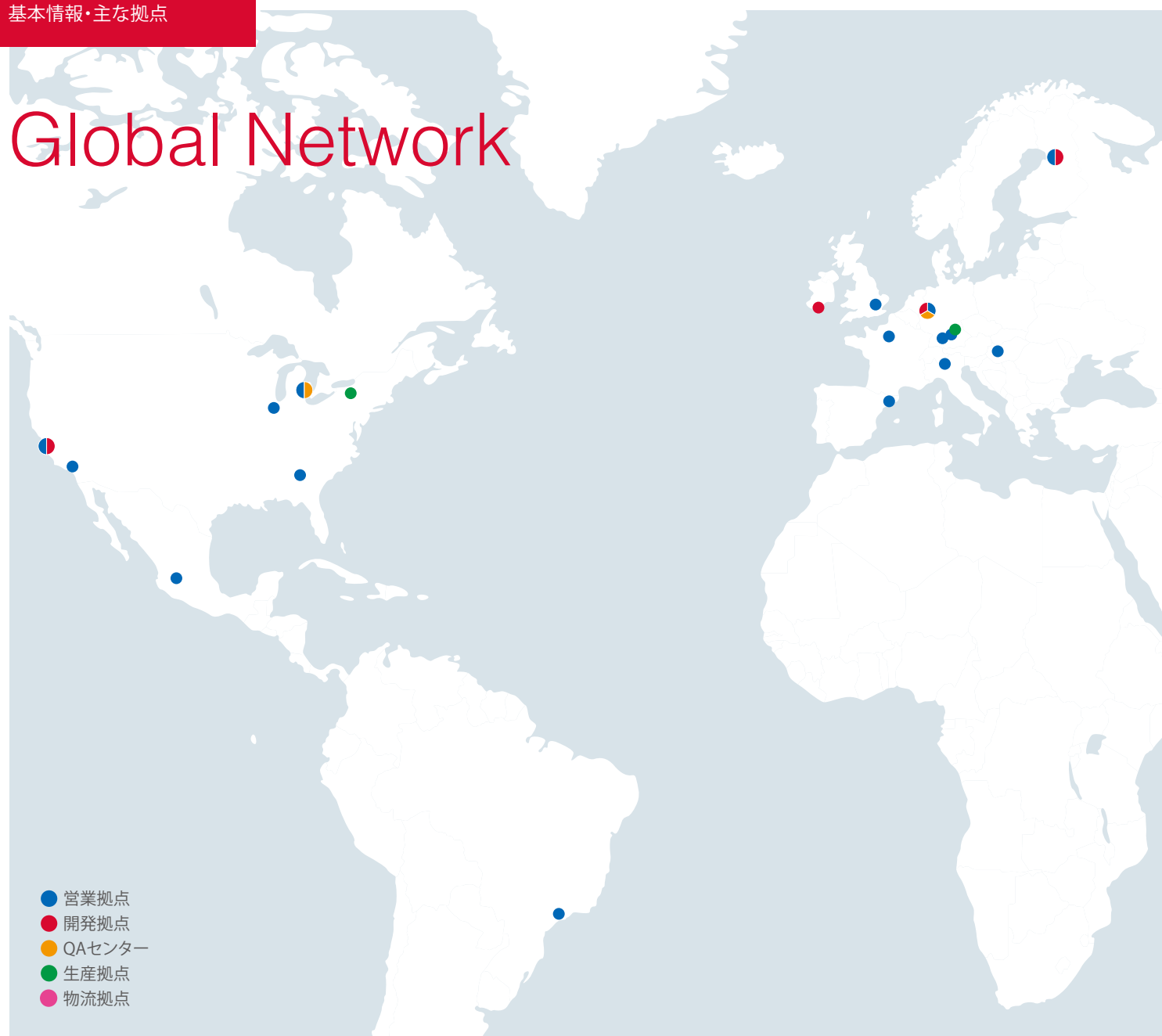
## 自己資本・総資産



## 従業員数



# Global Network



## [ Global ]

### 主要営業拠点

ASIA	ROHM Semiconductor Korea Corporation ROHM Semiconductor Trading (Dalian) Co., Ltd. ROHM Semiconductor (Shanghai) Co., Ltd. ROHM Semiconductor (Shenzhen) Co., Ltd. ROHM Semiconductor Hong Kong Co., Ltd. ROHM Semiconductor Taiwan Co., Ltd. ROHM Semiconductor Singapore Pte. Ltd. ROHM Semiconductor Philippines Corporation ROHM Semiconductor (Thailand) Co., Ltd. ROHM Semiconductor Malaysia Sdn. Bhd. ROHM Semiconductor India Pvt. Ltd.
AMERICA	ROHM Semiconductor U.S.A., LLC ROHM Semiconductor do Brasil Ltda. LAPIS Semiconductor America
EUROPE	ROHM Semiconductor GmbH

### 開発拠点

ASIA	Korea Design Center Shanghai Design Center Shenzhen Design Center Taiwan Design Center India Design Center
AMERICA	America Design Center (Santa Clara)
EUROPE	Europe Design Center ROHM POWERVATION Ltd. Finland Software Development Center

### QAセンター

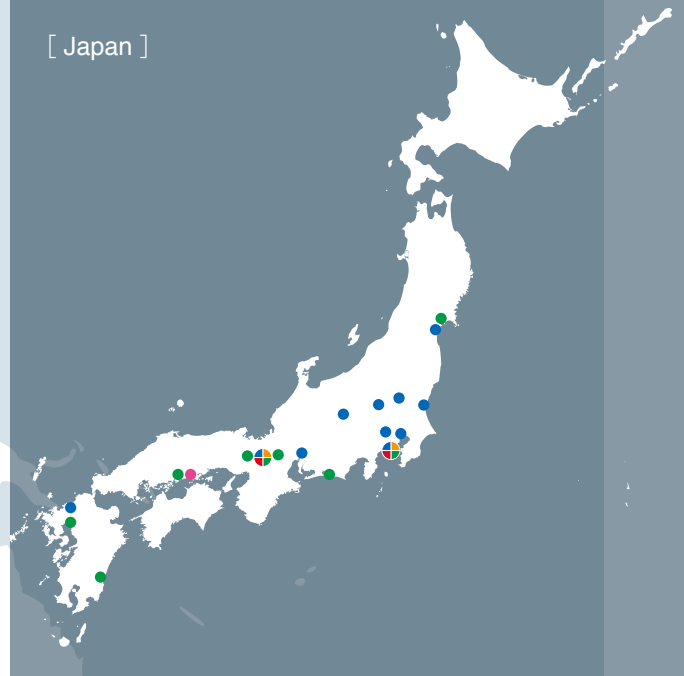
ASIA	Shanghai QA Center / Shenzhen QA Center Taiwan QA Center / Korea QA Center Thailand QA Center
AMERICA	Detroit (America) QA Center
EUROPE	Europe QA Center



## 会社概要

商 号	ローム株式会社 / ROHM Co., Ltd.
本社所在地	〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町21 TEL (075) 311-2121 FAX (075) 315-0172
設立年月日	1958 (昭和33) 年9月17日
資 本 金	86,969百万円 (2018年3月31日現在)
代 表 者	代表取締役社長 藤原 忠信
売 上 高	連結 397,106百万円 (2018年3月期)
社 員 数	連結 23,120人 (2018年3月31日現在)

### [ Japan ]



### [ Japan ]

#### 生産拠点

ASIA	ROHM Korea Corporation ROHM Electronics Philippines, Inc. ROHM Integrated Systems (Thailand) Co., Ltd. ROHM Semiconductor (China) Co., Ltd. ROHM Electronics Dalian Co., Ltd. ROHM-Wako Electronics (Malaysia) Sdn. Bhd. ROHM Mechatech Philippines, Inc. ROHM Mechatech (Thailand) Co., Ltd.
AMERICA	Kionix, Inc.
EUROPE	SiCrystal GmbH

#### 営業拠点

京都	松本
東京	水戸
横浜	西東京
名古屋	仙台
福岡	高崎
宇都宮	

#### 開発拠点

京都テクノロジーセンター (本社)  
京都テクノロジーセンター (京都駅前)  
横浜テクノロジーセンター

#### QAセンター

京都QAセンター (本社)  
横浜QAセンター

#### 生産拠点

ローム株式会社  
ローム浜松株式会社  
ローム・ワコー株式会社  
ローム・アポロ株式会社  
ローム・メカテック株式会社  
ラビスセミコンダクタ株式会社  
ラビスセミコンダクタ宮城株式会社  
ラビスセミコンダクタ宮崎株式会社  
ローム滋賀株式会社

#### 物流拠点

ローム・ロジステック株式会社



[www.rohm.co.jp](http://www.rohm.co.jp)

